



ゴア：コントラストを発見しよう。
あなたの外側そして内側の！



ゴアは素晴らしいコ
ントラストのある土地です。
実はゴアは最大数のコントラストをインドで最も
小さい3700km²程の州に詰め込んだ故郷です。
形ある歴史と形のない歴史の対比、
人間の試みと自然の奇跡の対比、
音楽と静寂の対比。

たった数時間という空白にこれだけたくさんの
世界を発見できる場所はここだけです。
あなたの外側そして内側に！

ゴアの西にはアラビア海が隣接し、東にはサ
ヒヤディ山があります。ゴアの景色は海上
1200mの所にそびえ立っています。いく
つかの川が縦横に走り、それがまたゴアの
自然を更に美しくします。

ある詩人が上手くゴアを言い表したことがあります。ゴアは半分の
ハート形をしている。もう半分のハートはゴアに住む人々の心にあ
る、そしてゴアを訪れる全ての人々の心に。

ゴアの概要

地理

面積：3702km²

人口：約15万人ののきな人々（2014年統計）

標高：海上1022m

所在地：北緯15° 48' 00" ～14° 53' 54" 東経74° 20' 13" ～73° 40' 33"

近隣：北側にマハーラーシュトラ州サインドッドウルク地区、東と南側にカルナータカ州
ベルガウム地区とカールワール地区、西側にアラビア海

主要な河川：ティラコル川、チャボラ川、マンドービ川、ズアリ川、サル川、タルボン川

人気の沿岸：北沿岸にアランボル、マンドレム、モーヒム、パゲーター、アンジュナ、パガ、キャランギュート、
シンケリム、ミラマー。南沿岸にマヨルダ、ベタルパティム、コルバ、ペノーリム、パーカ、キャベロッシム、パロレム。

自然保護区：東側の森林丘陵地にボンドウラ、コッティアゴ、モラム保護区

宗教

世俗的な証として、ゴアは「あらゆる宗教は平等である～Sarva Dharma Sama Bhava」という教えを信じています。

人口の95%以上がヒンドゥー教徒かキリスト教徒です。イスラム教徒とその他の宗教徒は残りの5%程です。様々な宗教の違いがある中でもゴアの人々はみんな一緒に何世紀にも渡って平和に暮らしています。ヒンドゥー教徒がキリスト教会で祈りを捧げていたり、キリスト教徒がヒンドゥー教の祝日を祝っていたり、更にはどちらの教徒も一緒になってイスラム教のラマダンのご馳走に参加する場面を見かけることでしょう！

気候

ゴアの空気にはあなたを緩め落ち着かせる何かがあります。

ゴアは一年を通して心地よい気候に恵まれています。その中でも10月から2月にかけてが最高で、この時期には澄み切った青空と静かな海があなたを迎えます。気温は常に日中28度から夜間21度の間です。適度な湿気がまたゴアの輝かしいコントラストに浸るのを本当に楽しいものしてくれます。

ゴアの夏は3月から5月にかけて。日中は最高気温36度に達しますが、海からのむらのない冷たい風がゴアののんびりした空気を保ってくれます。この時期こそがビーチと海水を楽しむ最高の時です。

6月から9月にかけて雨季入り、ゴアの土地が緑豊かな色合いになる時期です。西ガーツ山脈地域に集中して330mmの降水量があります。非日常的なものを発見するにはこの時期が最適です。「永遠に湧き続ける池 Budbudyanchi Tali」を見に出かけたり、ネトラヴァリの滝にトレッキングに行くのも良いでしょう。これはゴアの知る人ぞ知る場所です。

手工芸品

ゴアの手工芸品はこの土地柄のように、色とりどりで様々です。そしてその品々は本当に思い出に残るお土産です。お店の窓からちらっと覗いたり、活気溢れる市場で呼びかけられたりして、ゴアのどこに行ってもそんな手工芸品に出会います。

複雑な木彫りから色鮮やかな木製漆器、丈夫なたけ細工から繊細な紙の張子、素晴らしいテラコッタや真鍮器からエキゾチックな貝で作られた芸術作品、複雑な編み物や刺繍から素朴なジュートのマクラメ、繊細な繊維工芸から一風変わったココナッツのお面まで、ゴアのアートは本当に様々でユニークです。

あなたが様々な形の人生をこんなに短時間で体験したということを忘れない為に、ゴアのお土産と一緒に持って帰ってください。思い出とこの時間の断片と共に！

言語

ゴアの公用語はコンカニ語です（2014年現在インド全土の公用語22種類もあるということを覚えていて下さい）。

ゴアの全ての主要都市で英語が幅広く話されている一方で、コンカニ語のフレーズをいくつか知っているといいでしょう。もしあなたが話すどの言語も通じない時に、このわずかなコンカニ語で現地の人々から笑顔と感謝をもらはずです。

ゴアのその他の公用語はマラーティー語とヒンディー語、そして高年層の間では僅かなポルトガル語も話されています。

あなたが何語を話したとしても、ゴアの人々は笑顔という言語をいつでも理解するでしょう。

移動手段

ゴアのほとんどが道路で繋がっています。主要都市や農村地域への往復私営バスが公共交通機関の大部分を成しています。

カダンバ運送会社による国営のバスがバンジム〜マルガオ間のような主要なルートやいくつかの遠隔地へのを運行しています。

ゴアの主要移動手段は、地元の人が「パイロット」と呼ぶ運転手のバイクタクシーです。この乗り物は後部座席に1名分の席があるのみで、料金は交渉次第です。バスを除けばパイロットが一番安い移動手段のようです。バイクをレンタルしてゴアの曲がりくねった道に潜むたくさんのコントラストを発見するのも手です。

ゴアの河川横断は平底フェリーが運航しています。たくさんの人と乗り物をぎゅうぎゅうに詰め込んで、ゆっくりとした彼らなりのペースで川を渡ります。乗船賃はとても安く、明け方から夕方遅くまで運航しています。

ゴア発 / 行きフライト

ゴアはほとんどのインドの主要都市と飛行機での行き来が可能です。国際線、国内線、ゴア行き、ゴア発、全てのフライトはヴァスコ・ダ・ガマの港町近くのダボリムにあるゴア空港から運航しています。エアインディア、ジェットエアウェイズ、スパイスジェット、ゴーエア、ジェットライト、インディゴなどの主要航空会社の旅客機と貨物機がゴア空港を出入りしています。

国際航空会社もまたゴアとクウェートそしてシャルージャを繋いでいます。直行チャーター便はイギリス、ドイツ、スイス、フィンランド、ロシア、その他の都市から運航しています。

より詳しい情報をお求めの場合は下記の番号にご連絡下さい。

	本社番号	空港番号
エアインディア	2431100	2431100 / 04
エア アラビア エアライン	9225906416 / 15	3366444
ブリティッシュ エアウェイズ	2438055	
ゴーエア	1800222111	
インディアン エアラインズ	18001801407	
インディゴ エアラインズ	2542954 / 55	
スパイス ジェット	2542708 / 09	
ジェット エアウェイズ	1800223020	
カタール エアウェイズ	180030006001	6712103 / 04
シンガポール エアラインズ	2438813	

ゴア発 / 行き電車

コンカン鉄道を使うとデリ、ムンバイ、アーメダバード、ラジコート、マンガロール、エルナクラム、ティルバナナタプラムなどから簡単にゴアに到着します。ロンダ経由でパンガロール、チェンナイ、ハイデラバード、ブネーからのアクセスもあります。

宿泊施設

シンプルなビジネスホテルタイプから豪華な5つ星ホテルまで、全てのニーズに合わせた宿泊先をゴアではご用意しています。12月から1月のハイシーズンの間は観光でいらっしゃる方に事前の宿泊予約をお勧めしています。主な4つのタイプの宿泊施設をお選びいただけます。

ゲストハウス 日常的なゲストハウスのシンプルな家具なしの部屋から家族経営のゲストハウスの居心地の良い家具付きの部屋まであります。バックパッカーの方に最適です。このタイプのホテルは人気の沿岸地帯エリアでは値段がより高く、農村地域の人里ではより安い設定になっています。扇風機、共有トイレ、バスタブ付きのきちんとしたダブルルームの場合、一泊200ルピー程です。ハイシーズンの時期は通常値段が倍です。

中級ホテル ゴアにあるほとんどのホテルがこのタイプのホテルです。受付ロビーがあり、設備の整った部屋、ルームサービス、そしてレストランが併設されています。オフシーズン時期には最適です。ハイシーズン時期は宿泊料が上がるのが通常です。扇風機、部屋内バスルーム、トイレ、ベランダ、温水シャワーがついた程よい大きさの部屋の場合、一泊400～800ルピー程です。

高級ホテル 2つのタイプがあります。一つは上品でモダンな2～3つ星ホテル。全ての大きな市街と人気の沿岸地帯エリアにあります。もう一つは高級な国際基準5つ星の豪華な沿岸沿いのリゾートホテルです。このタイプのホテルルームは一泊2000～10000ルピー程です。各ホテルが宿泊特別パッケージを提供している場合はこれよりも安くなります。

長期滞在用の宿泊施設 観光でゴアを訪れたたくさんの人がもっと長く、一ヶ月から半年程の長期滞在を望みます。沿岸地帯周辺の小さな村には現地の方が賃貸している長期滞在用の宿泊施設があります。時期にもよりますが、ひと月の家賃は3500～5000ルピー程です。全ての施設の利用は家賃に含まれます。事前に予約をすることをお勧めします。



ゴア州政府

観光部門

住所：1階、Paryatan Bhavan

Patto-Panji, Goa 403 001

電話：+91 832 2494 200 / 04 / 05 / 06

E-mail: deptgoatourism@gmail.com

社団法人ゴア観光開発株式会社

住所：2階、Paryatan Bhavan

Patto-Panji, Goa 403 001

電話：+91 832 2438 866 / 2437 132

2437 728 / 2438 515 / 2494 500

E-mail: reservations@goa-tourism.com

www.goa-tourism.com

 @TourismGoa

 www.facebook.com/officialgoatourism

Incredible!ndia

GO!



教会：礼拝と奇跡と一緒に！

あなたは信心深いかもしれないし、無神論者かもしれない。どちらにしても、ゴアの歴史的な教会は様々な信仰を持った全ての人を惹きつけます。教会を礼拝の場と受け取る人もいれば、その一方で無比の美しい建築として見る人もいます。

● ボン・ジェズ寺院、● セ大聖堂、● アッシジのフランチェスコ教会、● 聖カリエタン教会 ● 聖母ロザリオ教会、● サンタモニカ女子修道院、● 聖アウグスティヌス教会の遺跡 ● レイス・マゴス教会、● メイ・デ・デウス教会、● 聖アレックス教会、● 聖アナ教会、● ラチョル神学校

寺院：信仰の雅やかな面影

ゴアの寺院はナーガリ、イスラムそしてポルトガルの異なる建築様式を一つに併せ持った魅力的なものです。それがゴアの独特の建築様式として知られています。

いくつかの有名な寺院はこちらです。

● バグワティ・デヴィ寺、● ブラフマー寺、● スリ・チャンドウラ寺、● スリ・ダッタ寺 ● スリ・ゴパル・ガナパティ寺、● カクマシ・サンスターン、● ライライ・デヴィ寺、● ナハディヴ寺 ● マダナント寺、● マハ・ガナパリ寺、● マハルサナラヤニ寺、● マハラクシュミ・デヴィ寺 ● スリ・マンゲシ寺、● ナヴデウーガ・サンスターン、● スリ・ラムナット寺、● スリ・ルドレシュワー寺 ● スリ・サブタコテシュワー・デヴィ寺、● サプトウシュワー・バガワティ寺、● シャンタデウーガ・デヴィ寺 ● スリ・ヴィタール寺

モスク：信心の古代の居

ゴアのモスクは円蓋と柱で完成された典型的なイスラム建築様式です。

特に有名なものは、サンゲムのジャーマーモスク、そしてポンダのサファモスクです。

ゴアのボン・ジェズ寺院
ユネスコ世界遺産、インド最古の寺院



マンガシ寺
一番人気の観光名所



時々、礼拝

時々、奇跡

サファ・モスク
ゴアに26あるモスクの中で最も有名



セ大聖堂
インドで一番大きなカトリック教徒記念碑



海岸：ただの砂浜と海ではない... これは音楽と情趣！

ゴアの海岸には世界中の色々が詰め込まれています。いつまでもどこまでも続く静かな散歩を楽しむか、夜に繰り出してゴアのサイケデリックトランスを堪能するのもいいでしょう。さらさらとした白い砂浜で寛ぐこともできますし、ウォータースポーツを思い切りするのもいいでしょう。どちらの楽しみ方をしても、そこにいつもとは違った自分を見つけるでしょう！

ゴア北海岸

- カランギュート、• バガ、• バゲーター、• アンジュナ、• シンケリム、
- カンドリム、• アゴンダ、モーヒム、• アランボル（ハーマル）、• ミラマー

ゴア南海岸

- パロレム、• アゴンダ、• パーカ、• キャベロッシム、• モボア、• ベタルバティム、• コルバ、
- マヨルダ、• ボグマロ、• ベテュル

モンスーン：空が川と湖そして海と出会う時！

ゴアの見どころは数々の美しい海岸だけではありません。モンスーンが来るとそれまでとは違うゴアの一面が見えてきます。壮大な滝、靄のかかった山、神秘的な湖、魔法のような泉。

- ハーヴァレムの滝、• ダデュサガーの滝、• マイエム湖、• カラムボリム湖
- ネトラヴァリ湖（バデュバシヤンチ・タリ）、• ケサーヴァルの泉、• ポムブーパの泉、
- ボカ • デ • ヴァカ

アランボル 淡水湖に続く海岸



コルヴァ 世界で一番長い白砂の海岸
のうちの一つ、その長さはなんと全長24km！



時々、晴れ

時々、雨



ダデュサガーの滝 数十メートル下まで滝が
落ちるその様はゴアの最も壮大な景色の一つです。



マイエム湖
ゴアのもっとも有名な湖。ボート乗りに最適です。

ゴアの砦：石に刻まれた歴史

ゴアの砦は様々な時代を生きていた証として残っている遺跡です。その壮大な造りは過去に敵を撃退する為のものとしてありました。現在はこの砦は来る者を全てを歓迎するものとしてここに 있습니다。

アゴーダ城塞

アゴーダ城塞はポルトガル人による最も賞された砦と言われます。バーデースの南西端の半島を覆うほど大きいものです。城塞の敷地内には淡水の泉があり、この半島に艇泊する船への水分供給の場となっていました。アゴーダとは「水」という意味でそこから、この城塞の名前が付けられました。城塞の傍に1864年に4階建ての灯台が建てられ、それはこの種のものではアジア最古といわれています。

カボ・デ・ラマ

カボ・デ・ラマという名前は伝説の英雄から来ています。ラマ卿が彼の妻と共にアヨディヤからの亡命する為に避難していたという伝説です。砦の中にはサント・アントニオ教会があり、今日においても信者が頻繁に祈りを捧げ、そしてその神秘的な砦の雰囲気を愛おしむのに訪れます。教会の白塗りの壁と天候によって黒くなった石が強いコントラストを作り上げています。

カボ・デジ・ニワス

紀元前1540年にアゴーダ城塞と反対側のマンドヴィ川南の岬にフランシスコ修道院を収容するのに建てられました。その後この上品な建物はゴアの代々の知事の官邸として使用されています。ここからは息を呑むような素晴らしいアラビア海とマンドヴィ川の景色と岬の先にある壮大な教会を眺めることができます。

チャポラ砦

ビジャプールのアディル・シャーによって建てられたこの砦はチャポラ川の南の岬にあります。砦自体は今ではもう荒廃していますが、ここからバゲーター海岸の凜然たる景色を見渡せます。

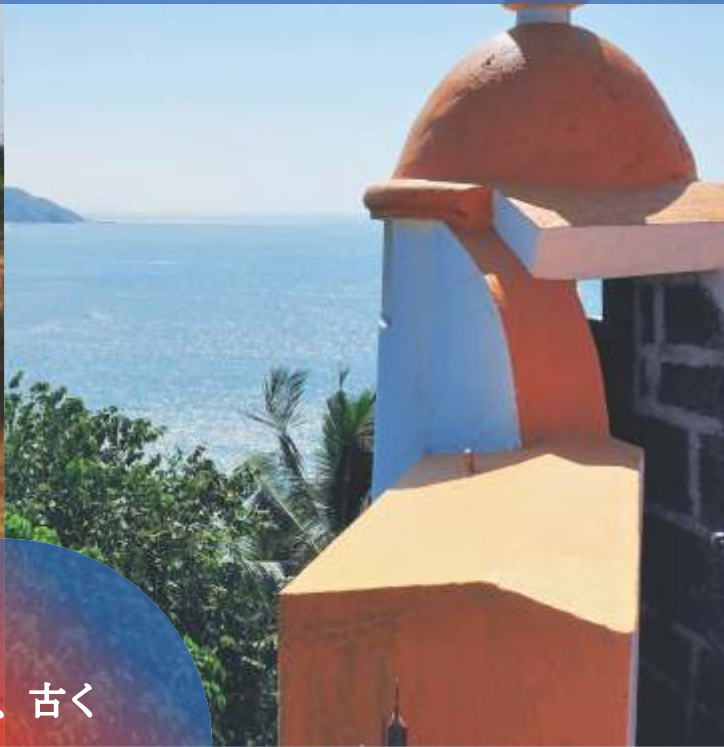
ティアコール城塞

ティアコール城塞はゴアの北端、ティアコール河口に位置します。マラーティー語の「急な川の土手」という意味の「Tir-khol」から名付けられました。城塞の中には聖アンドリューに捧げられた教会がありますが、その門が開かれるのは年に一度の晩餐の時だけです。城塞は今現在ホテル「フォート・ティアコールヘリテージ」として、息を呑むような部屋からの眺めを提供しています。

カボ・デ・ラマ ポルトガル人がその昔この地に降り立つ以前に建てられた、ゴア最古の砦



ティアコール城塞 17世紀にヒンディー教支配者によって建てられ、その後ポルトガル人に受け継がれた砦



時々、古く

時々、もっと古く



アゴダ城塞 その強さは、450年ものポルトガル支配の中で一度も征服されたことはありません。



チャポラ砦 1627年に王位に上り詰めたインド・ビジャプールの王・アディル・シャーによって建てられた砦

香辛料：大地の味の旨み

胡椒、唐辛子、クローブ、シナモンそしてカルダモンはゴア料理には欠かせないものです。これらの香辛料は、アレカナッツ、カシューナッツ、ココナッツ、熱帯フルーツと共に大々的に栽培されています。栽培農園ではこの香辛料と観光を合わせた、「香辛料観光」というユニークなコンセプトを持っています。

- サヴォイ農園〜スパイス・オブ・ライフ、● トロピカルスパイス農園、● パスコアルスパイス村、● ラスティック農園 ● サハカー・スパイス農園、● サイ・ハーバリウム、● パーヴァティ・マダヴ・パーク農園

古代の発見：さあ、神話を見に行こう！

ゴアには石器時代に作られた岩洞窟と岩面彫刻が残っています。

- ハーヴァレム洞窟、● 石器時代の岩面彫刻

その他の見どころ

バンバーの聖なる木立

サッターリ・タルカのバンバーにあるこの木立は250年もの間生き続け、家庭の貴重な植物薬として知られています。

カムハージュア河川

カムハージュア河川はズアーリ川とマンドヴィ川に繋がる全長15kmの川です。活気に満ちたマングローブの生息地であり、淡水の源であり、湿地帯ワニと渡り鳥の溜まり場でもあります。絵のように素晴らしい川のよどみを愉しむ素晴らしいボートクルージングに最適です。

サラウリムダム

ゴアの重要なダムのうちの一つです。サラウリムはその静けさとのどかさから人気があります。水の鏡面から突き出した小さな島と青い山の背景はピクニックに最適です。

ヘリテージ・ヴィレッジ

ロートウリムにあるヘリテージ・ヴィレッジではゴアのこれまでの歴史を紹介しています。環境に優しい造りになっており、ゴアでの日常生活と過去数百年の歴史を辿ることができます。

科学を探究する

他の誰もがそうであるように、ゴアも科学への探究心があります。

- 天文台、● ゴア科学センター、● プラネタリウム、● 3Dファンタジーショー
- 科学公園、● 海洋科学

香辛料観光 緑の天蓋の下でスパイス栽培の科学と
アートを学ぶ



ゴア科学センター 実践的で分かりやすい展示を通し
て魅力的な科学の世界を探访する



時々、アンティーク

時々、モダン



ハーヴァレム洞窟 パンダヴァ洞窟として知ら
れる 6 世紀の岩洞窟



サラウリムダムゴア最大の人工ダム。静かな空
と壮大な日没に立ち会う

祭典：ゴアの形のない歴史として

祭典は形のない歴史としてゴアの生活の一部になっています。

ゴアのどの村にも寺院か教会があり、祭典のほとんどがその地域の神を祭る「ザトラスもしくはフェスタス」と呼ばれるものです。祭典が何を祭るものであっても、地域全体によるゴア特有の熱気で祝われます。これはゴアの人々が信仰する宗教がどうという前に、まずゴア人であるという思いがあるからです。ヒンディー教かキリスト教かイスラム教かは後にくるものです。

ゲネシュ・チャトゥーティ、グディ・パドゥワ、ディワリ、デュセーラ、ホーリ、ラクシャ・パンダーン、ラム・ナヴァミ、ジャンマシュタミ、そしてクリスマスの祭典は音楽とダンスと共にお祭り騒ぎをして祝います。

他のインドのどことも違うこの祝い方は、ゴアの音楽とダンスにあります。何年もの間ポルトガルの植民地だった為、ゴアの音楽は伝統的なインド音楽からは大幅に違うものとなりました。それは伝統と西洋の2つの影響のユニークな融合です。最も一般的な音楽はマンデュとダルボット、それに一番有名なダンスミュージックとしてデクニがあります。

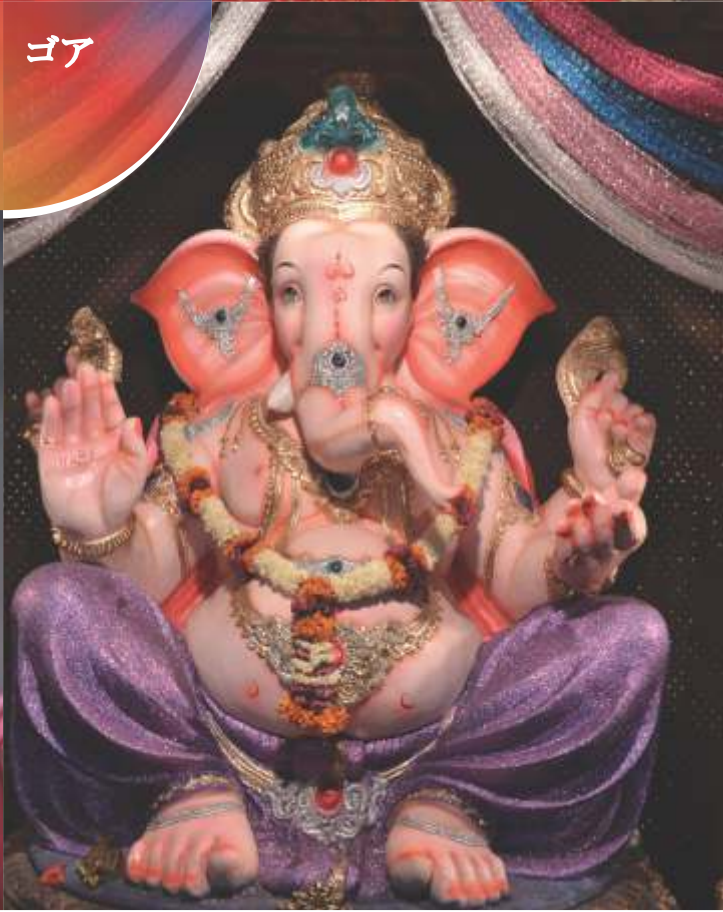
伝統的な祭典の他に、いくつかの特殊な祝賀行事があります。

- シグモ、● ゴアン・カーニバル、● 聖フランシスコ・ザビエルの晩餐会、● サン・ホアン
- ゴア・ヘリテージ・フェスティバル、● モンテ音楽祭



時々、リオ

時々、ゴア



ウォータースポーツ：H2Oとアドレナリンをミックスする方法

ディンギーセーリング

もしも沖をゆっくり楽しみたいのであれば、ディンギーセーリングをお勧めします。ディンギーの貸し出しはシダデ・デ・ゴアもしくはタジ・ホリデー・ビレッジにて行っています。初心者の方にはインストラクターを付けることも可能です。

スキューバダイビング

スキューバダイビング

ゴアの沿岸でのダイビングは誰もが本当に夢中になります。カマスやブダイからネムリブカやアカエイまで、30種類以上の魚に海の中で出会うでしょう。温かい海水の中でバンドウイルカと戯れる機会も。しかし、イルカは恥ずかしがりやなので、なかなか出会えないこともあります。様々な海洋生物に加えてテーブル珊瑚、ブレイン珊瑚、スタグフーン珊瑚、柳目珊瑚などたくさんの珊瑚礁を見ることができます。

ゴアでのダイビングが宝物のような経験になる訳は、スペインとポルトガルのガレオン船、第二次世界大戦の商船など数々の大きな難破船を海底に発見できることです。ほんのわずかの船のみがこれまで発見され探訪されました。何千もの難破船がまだ発見されずにゴアの沿岸の底に沈んでいます。船の中に何が隠されているかはみなさんのご想像通り...

水上スキー

水上スキーはウォータースポーツの中で最もスタイリッシュなものの一つです。格好いいスピードボートの後ろを水面を掠めながら風を切って行くのをイメージしてみてください。スリルと魅力の何とも言えないミックスです。

釣り

アゴンダ海岸は釣りの人気スポットです。サバやサケやボラがよく釣れます。

パラセーリング

もしも沖上の空中に釣り下げられたら？面白そうだな、と思ったあなたはパラセーリングに挑戦してみてください。パラセーリングに繋いだストラップとスピードボートを約100mのロープでつなげたものです。ボートがスピードアップするとともに、あなたはパラセーリングと一緒に空中に浮かびます。叫ぶことと舞い上がることを同時にします。信じられないくらい楽しいスポーツですが、心臓の弱い方にはお勧めできません。

水上オートバイ

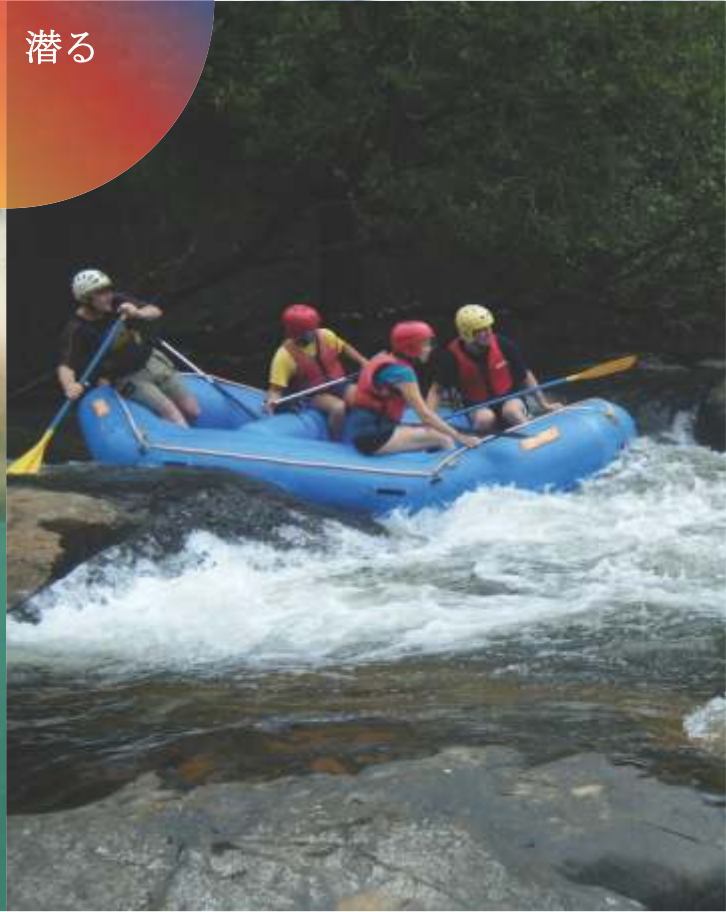
水上オートバイに乗りながら水上をできる限り水平に飛ぶこのスポーツは、ゴアでできる一番スリリングな体験になるはずです。水上オートバイはほとんどの海岸で行うことが可能です。

水泳

温かい海水がゴアの海岸での泳ぎをリラックスした爽やかなものにしてくれます。ゴアの全ての海岸には注意深いライフガードがおり、水泳エリアが設けられているので、安全で楽しい水泳を愉しむことができます。

スプラッシュダウン・ウォーターパーク

カランギート海岸から数分の所にあるスプラッシュダウン・ウォーターパークは、ゴアの最も楽しい場所です。子供のように遊べる様々な種類の乗り物をご用意しています。遊ぶのに疲れたら、日光浴しながらスプラッシュ・カフェで冷たい物を頼むこともできます。



時々、浮ぶ

時々、潜る

ゴーカートレース：スピード狂に捧ぐ！

もしもあなたがスピードを欲しているなら、ヌヴェムのゴーカートサーキットをお勧めします。2001年の発足以来、このサーキットはいくつかのゴーカートチャンピオンシップを開催してきました。カートに自身をしっかり固定して、全長482mの曲がりくねったコースを全速力で突き進んでください。もしもトラックから外れてしまったとしても、保護タイヤ壁があなたを安全に次のラウンドに向かえるようにサポートします。

ショッピング

アート・デコ・ショッピング

ゴアは日常生活における買い物とそして雅やかな綿密に復元されたゴア住居での服飾店での買い物という魅力的な選択肢を用意しています。これらの店はホームスタイリングとファッションのベストセクションをリーズナブルなお値段で提供しています。

市街と村の市場

ゴアの古い市街や村での買い物は経験です。心ゆくまで値切ってたくさんの掘り出しものを選びすぐることができます。

マプーサの金曜市場

マプーサの金曜市場は非常に人気があります。骨董品から古銭、魚の干物から香辛料までなんでも売っています。

アンジュナの蚤の市

アンジュナ海岸の水曜市場は土産品、水着、装身具そして手工芸品がバーゲン価格並みに買えるとても活気のあるスポットです。しかし、この市場は時期によっては開催されないのにお出かけの前に確認を忘れずに。

クルージング

サンタ・モニカ

サンタ・モニカはマンドヴィ川をゆっくりクルージングします。ボートが川を下る傍らで、現地の男の子や女の子たちが民芸舞踊とマンドー語の歌をバンドによる生演奏とともに披露します。そしてボートはミラマーを通過後パンジム川岸を過ぎ戻って来ます。夕焼けクルーズ、日没クルーズ、ディナークルーズの3つのタイプのクルージングがあります。

バックウォーター・クルーズ

バックウォーター・クルーズはコラオ島とディヴァー島間のマンドヴィ川のマングローブ植林の岸辺に沿ってクルージングします。幅広い種類の鳥を見ることができるサリム・アリ野鳥保護区のすぐ近くまで行きます。運が良ければ岸辺で日光浴している大きなワニを見ることができるかもしれません。

ドルフィン・ファンタジー

ドルフィン・ファンタジー・クルーズは遠くの沖まで出て素晴らしい遊び心に満ちたイルカ達の所まで連れて行ってくれます。もしもイルカ達の機嫌が良ければ、艶やかに微笑みながら先導するようにあなたのボートのすぐ横を一緒に泳いでくれるかもしれません。



時々、早く

時々、ゆっくり

野生生物：こんな方に、博物学者、植物学者、バードウォッチャー、タートルトラッカー．．

土地の大部分が森であるゴアでは様々な野生生物を見ることができます。400種以上の鳥から堂々とした虎まで！あなたがすることはまずどちらになるか決めること。バードウォッチャーかタイガースポッターか！

動物の生態

ゴアの豊富で様々な野生生物は50種以上になります。ヒョウ、猿、鹿、猫ヒョウ、インドシベット、ガウル又はインドバイソン、ナマケモノ、インドヤマアラシ、センザンコウ、スレンダーロリス、猪、マングースなどを見つけることができます。

猿はゴア中どこにでもあります。一番一般的なのはモモシリ猿、その次に多いのがハヌマンラングールです。

ゴアには4種のコウモリがいます：フルーツコウモリ、ドーマーコウモリ、キクガシラコウモリそして吸血マレーオオコウモリ

オオコウモリは農村奥地に多数出現します。インド巨大リス、より小さい三本縞リス、掌縞リスもこの地域で見られます。

4種の鹿：チタール又はアクシスジカ、サンバー、ホエジカ、マメジカ。小さ目の鹿はシマハイエナやジャッカルや野生の犬に獲物として捕食されます。

ゴアにはさらにたくさんの爬虫類動物がいます。ホオグロヤモリ、カメレオン、珍しいオオトカゲ。2種のワニはほとんどが内陸の水路の岸辺で発見されます。

23種のヘビがゴアで発見されています。無毒種ではブラーミニメクラヘビ、ラッセルサンドボア、インドニシキヘビ、インドイボヘビ、トリンケットヘビ、インドネズミヘビ、ゴールドントビヘビ、ブラーミニオオカミヘビ、イチマツキールバック、シマキールバック、インドガマヘビ、ミドリウィップヘビ。

ゴアの数種の毒蛇はキングコブラを含めたコブラ、インドクレイトヘビ、サンゴヘビ、ラッセルマムシ、ソースケールバイパー、バンブービットバイパー。

ゴアのもっとも有名な両生類はナガクチバシイルカでよく遠隔の海岸の浅瀬で見かけられます。そして、ヒメウミガメは10月から12月の間に岸に来て砂の中に産卵します。



時々、植物

時々、動物



鳥類

比較的小さめの土地のゴアに、驚くほど様々な種類の鳥類が生息しています。今までに400種以上の鳥が確認されています。ゴアのどこに行っても鳥を発見することができます。山の上や森の中。湖や海岸沿い。そして全ての市街と村の中でも。ほんの僅かの時間で何種類もの鳥を発見できることに感動するでしょう。

発見される鳥の種類によってゴアは3つの地域に分けられています：

沿岸地帯ではカモメ、アジサシ、渉禽類、白鷺、水鳥が見られます。水鳥の中ではシギ、チドリ、アヒル、白鷺、サギ、海カモメ、アジサシが見られます。サリム・アリ野鳥保護区のマングローブ植林とカムハージュア河川は煌びやかなしかし神出鬼没のエリカワセミの棲家になっています。

中部ではタグリ、ヨタカ、クジャク、ウズラ、コマドリ、チャットが見られます。

西ガーツ山脈ではサイチョウ、猛禽類、ミニベッツ、コノハドリ、ガビチョウ、ヒヨドリ、ヒタキ、キツツキ、オウチュウが見られます。ほとんどの繊細な瀕死に面した鳥がこの地帯にいます。西ガーツ山脈の一般的な鳥も含まれます。

その他の重要な生息地は内陸の淡水湖と湿地で、そこでは渡り鳥アヒル、レンカク、バン、ハリアー、タヒバリ、セキレイ、カワセ、カワセミがみられます。

人気のバードウォッチングスポット

ボンデュラ自然保護区、ポンダ（森の鳥）

モレム自然保護区とダデュサガーの滝（山皇鳩のような珍鳥と猛禽類）

マデイ自然保護区、サッターリ（森の鳥）

コティガオ自然保護区、カナコナ（森の鳥）

ネトラヴァリ自然保護区、サンゲム（森の鳥）

マイェム湖周辺、ピチョリム

カラムボリム湖、オールドゴア（淡水鳥と渡り水鳥）

セント・クルズのマーシェス（渉禽類）

モーヒム海岸（海カモメ）

干潮時のリバンダーパット（渉禽類）

カムバージュア河川（5種のカワセミ）

ピラー湖（淡水鳥）

バーガのサルト・パンス（渉禽類）

バーガ岬

サラウリムとアンジュネムダム地域



ゴア・カラ・アカデミー

ゴア・カラ・アカデミーはゴアの人々の文化と芸術の表現の重要な場です。カラ・アカデミーは様々な文化プログラムがあり、中でも一番は毎年11月に開催されるインド国際映画祭です。

アカデミーの建築自体がインドの最高峰の建築家の一人、チャールズ・コレラによる芸術作品です。カラ・アカデミーはキャンパス内にいくつかの施設を設けています。

パフォーミングスクール

カラ・アカデミーはパフォーミングの為の4つのスクールを設けています。インド音楽スクール、西洋音楽スクール、演劇スクールそして舞踏スクールがあります。

ディナナト・マンゲシュカー・カラ・マンディール

カラ・アカデミーの屋内講堂です。偉大な脚本家からモダン舞台芸術家まで、カラ・マンディールは示唆に富む数々のパフォーマンス彼らが作り上げてきたのを見てきました。

野外円形球戯場

円形球戯場では演劇、音楽コンサート、オーケストラそして音楽コンクールが開催されています。

ブラックボックス

この劇場では演劇、音楽コンサート、コンクール、セミナーが開催されています。

展示会ホール

ここでは本、芸術、装飾品の展示会を開催しています。

アートギャラリー

アートギャラリーではゴア在住者そして訪問アーティストに絵画の展示の場と厳しい批評を受ける場を提供しています。

図書館

カラ・アカデミーには壮大な蔵書と参考資料、OHPフィルムそして音楽スプールを収めた世界に通用する図書館が併設されています。

蔵書は様々な題材のものがあります。文化と芸術、インドそして西洋音楽、ビジュアルアート、演劇芸術、民芸、民族、批評そして芸術と文化における偉人達の伝記が収蔵されています。

さらに図書館には、文化と芸術に関する映画の計り知れないコレクション、そしてカラ・アカデミー主催の数々のプログラムのカセット、スプールテープ、全盛時代から現代までのインドそして西洋音楽のCDを収蔵しています。そしてこの場の不変の誇りを保ち続けるのは偉大な芸術家、NS ベンドル、KKヘッパー、ラクスマン・パイ、パリトッシュ・セン、ゴパル・アディヴレカーそしてシアヴァックス・チャヴダによる名画の数々です。



時々、アート

時々、シアター



ゴア・チトラ民族誌美術館

ゴア・チトラ民族誌美術館はこの種の美術館としては初のそしてここだけのものです。しかし、これを美術館と一言で言うてしまうには、少し不公平かもしれません。この美術館は創設者の愛の賜物です。なぜなら、ここに収蔵されている4000を超える作品のほとんどが、ゴアの300以上もの伝統的な家屋から個人の力によって救い出されたものだからです。

独特の作品と展示の中には、農耕具や商売の道具として使われていたものもあります。有機農園を背景に、過ぎ去った時代の記憶として、そして質素な生活のささやかな必需品として古代の道具たちが飾られています。それぞれの骨董品は、地域の老人への取材や日常生活でのその道具の使われ方の研究を通して得た情報を元に補足が付けられています。

ゴア・チトラは展示と福祉活動を通して、色褪せた伝統を活かし続けることを目標としています。博物館学、人類学、民俗学、考古学、芸術、歴史、文化に関連した様々なワークショップや行事の開催もゴア・チトラの活動に含まれています。



時々、クラシック

時々、エスニック



カジノ：幸運の齒車

ゴアはインドで唯一賭博が法的に許可されている州です。

ゴアにはユニークな体験ができるカジノがいくつかあります。テーブルに置かれた高額の大金は、クルーズののんびりしたペースと全く正反対です。カジノではスロットマシーンとテーブルゲームを楽しんでいただけます。ブラックジャック、ラミー、アメリカンルーレット、バカラ、スッタドポーカー、フラッシュが人気です。熟練のディーラーがゲームを進行します。

ゲームの他にも、国際色豊かな劇団による楽しいパフォーマンス、凝ったビュッフェ、そして最良のインターナショナル精神でお客様をお迎えします。

免責事項：上記は、カジノの提供製品、サービス、内容、情報または物資にゴアの観光事業が賛同もしくは関連している旨を表す題材ではありません。

夜遊び：一日は日没から始まる！

世界が眠りに着くころに、ゴアはパーティの為に目覚めます。ゴアのパーティーシーンを象徴するクラブとして、バガのティトズ、ホリディインのパーティーゾーン（南ゴア初）、リーラのアクア、タジ・エキゾティカのアベガ・カメオンズ、マヨルダのトレジャーズ、コルヴァのアヴロックなどがあります。

さあダンスシューズを履いて、ロック、ジャズ、クラシック、ディスコ、はたまた有名なゴアトランスで夜を楽しみましょう！



時々、ロック

時々、ロール



ゴアの料理

こんなにも異なった影響を受けているインドの料理は他にありません。それは、歴史と伝統が美しく映し出されたものです。

ヒンドゥー教の起源と400年に渡るポルトガル人による植民地化そして現代の技法から影響を受けています。

ゴアの料理はシーフード、ココナッツミルク、米、現地の香辛料が主な材料になっています。熱帯気候の料理らしく、スパイスと風味は強めになっています。「コクーム」を使用するのもゴア料理の一つの特徴です。

ゴアの料理に魚は不可欠と考えられています。魚のカレーとご飯がほとんどのゴアの人々の主食です。一度味わってみてください。そうするとなぜゴアの人々はそんなに魚カレーばかり食べるのか理由が分かるでしょう。特に美味とされる魚はキングフィッシュ（サバの一種）。その他には、マナガツオ、サメ、マグロ、サバなどです。

貝類の中では、カニ、エビ、車海老、ロブスター、イカ、ムール貝などです。

ゴア料理はポルトガル料理の影響を多大に受けています。その影響によって、ジャガイモ、トマト、パイナップル、グアバそしてカシューナッツを料理にたくさん取り入れています。しかし、ポルトガル料理から得た一番大事なものは唐辛子です。唐辛子はゴアのスパイスの中で重要な役割を果たしています。

ヒンドゥーとポルトガルという2つの伝統に加え、ゴアを愛する世界中の人々によって国際色豊かな料理が持ち込まれました。熟練された際限のない多様な種類の料理からあなたの好みのものを選ぶことができます。



時々、ローカル
時々、グローバル



ゴアの飲み物

ゴアの飲み物で最高なのは「フェニ」。カシューナッツもしくはココナッツを発酵させて作るお酒です。

フェニはアジアで唯一原産地の地理的表明（GI）の認定を受けたアルコール飲料です。スコッチウイスキーのGIがスコットランドであり、テキーラのGIがメキシコのテキーラという名の街があるハリスコ州であるように。

16世紀にポルトガル人がカシューナッツの実をゴアに持ち込み、それと一緒にフェニの醸造法を広めました。（Fenは現地の言葉で「泡」という意味です。）

ワインやチーズのように、フェニはクセはあるけれどだんだんと好きになる、そんな味です。まずは、ソーダで割ったり、ライムを絞ったり、カクテルにするなどしてお楽しみ下さい。

どのようにフェニを楽しむのであれ、このゴアの歴史のお酒に乾杯をするのを忘れずに！



時々、カシュー

時々、ココナッツ







ゴア州政府観光部門

住所：1階、ParyatanBhavan

Patto-Panji, Goa 403 001

電話：+91 832 2494 200 / 04 / 05 / 06

E-mail：deptgoatourism@gmail.com

社団法人ゴア観光開発株式会社

住所：2階、ParyatanBhavan

Patto-Panji, Goa 403 001

電話：+91 832 2438 866 / 2437 132

2437 728 / 2438 515 / 2494 500

E-mail：reservations@goa-tourism.com

www.goa-tourism.com

 @TourismGoa

 www.facebook.com/officialgoatourism